

平成 29 年度 3 病棟の成果報告

今年度の病棟状況

- H29 年5月から歯科口腔外科の入院受け入れも始まり、静脈麻酔・全身麻酔下での手術を月平均 5.4 件行っています。
- 小児科、産婦人科、耳鼻科、内科、歯科口腔外科の他に、整形外科、外科、脳外科の入院もあり、また、平均在院日数も 11.0 日（病院全体平均の 16.7 日）と短く、入退院が多いことで業務が煩雑になっています。
- 内科の患者さんの年齢も重症度も上がり、ADL 介助や医療処置も増加しています。
- 産まれたての赤ちゃんから妊産婦さん、100 歳を超える高齢者の方まで、あらゆる科の患者様が入院している病棟ですが、スタッフ全員協力しあい頑張っています。

病棟目標の取り組み

今年度は、

- ***PNS を推進し、安全・安心な看護の提供、働きやすい職場作り**
という目標を立て活動をしてきました。
- PNS 活動では、病棟 1 チーム化を目指し 1 人リーダー制が定着しました。
日々の業務の再調整や補完がうまくできるよう、毎月評価し対策を考えています。
- 問題解決に向けて 2 ヶ月毎に PNS 目標を立案し、朝スタッフ全員で呼称し意識付けをしています。
- 今年度は年間パートナー目標を立て、お互いの役割を補完し合えるよう取り組みました。

フィッシュ活動

- 年間パートナーへの感謝やありがとうのメッセージ交換をしました。パートナーへの日頃の思いを、ミニレターに添えて伝えました。

いつも、ありがとう！

